

相談援助職必携

精神疾患のある人を支援困難にしないための基本スキルと対話のコツがわかる本

小瀬古伸幸＝著

定価2640円（本体2400円＋税10%）

中央法規 ☎03-6387-3196

昨今、精神の専門家以外が精神疾患を有する当事者を支援することが増え、度重なる電話やゴミ屋敷、繰り返される近隣トラブルといった困難事例に往生することも増えてきているという。前半では、精神疾患のある人をサポートする際、意識するといい7大原則をわかりやすく示し、後半では、事例をベースに、豊富な精神科在宅医療経験に基づいた具体的な対応や視点、会話例を記している。今、困りごとを抱える人に大きな助けとなる1冊。

リフレクティングの臨床社会学

ケアとダイアローグの思想と実践

矢原隆行＝著

定価3520円（本体3200円＋税10%）

青土社 ☎03-3291-9831



リフレクティングは、1980年代から北欧で行われてきた風通しのいい会話手法だ。その実践は、ディスコミュニケーションとなりがちな現場にも、新たな風を呼び込む。本書では、医師が患者を一方的に「診る」ことからも解放したリフレクティングの思想と実践、その秘密を解き明かす。

増補新版

生きのびるための犯罪（みち）

上岡陽江＋ダルク女性ハウス＝著

定価2090円（本体1900円＋税10%）

新曜社 ☎03-3264-4973



「この本をいちばん読んでほしいのは、なんとか生きのびたい、生きのびようとしてやってしまったことが、気がついたら“犯罪”に結びついちゃった人たち。それからそんな親を持つ子どもたち」と著者は書く。本書にちりばめられた言葉は、あらゆる人を取り込み、その背中に手を添える。

ラウンドテーブルトーク

児童精神科医という仕事

臨床の過去・現在、そして明日を語る

岩壁喜貴＝編著、**小平雅基、渡部京太、齊藤万比古**＝著

定価3080円（本体2800円＋税10%）

金剛出版 ☎03-3815-6661



心の育ちを支援されずにきた子どもたちに、経験豊富な児童精神科医たちはどうかかわってきたのか、臨床の現状と問題点について語りつくす。さまざまな傷ついた心に正面から向き合ってきた4人の異なるアプローチから、今後の課題や乗り越えるためのヒントが見えてくる。

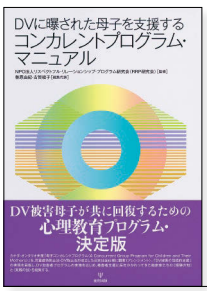
DVに曝された母子を支援する

コンカレントプログラム・マニュアル

NPO法人リスペクトフル・リレーションシップ・プログラム研究会（RRP研究会）＝監修、**春原由紀、古賀絵子**＝編集代表

定価3520円（本体3200円＋税10%）

金剛出版 ☎03-3815-6661



カナダ発、DVに曝された母子を支援するプログラムを日本社会仕様に翻案。配偶者から暴力を受けた母親と、それを見て育ってきた子どもたちをいかに支えるか。その詳細な実施方法や子どもの年齢別グループのセッションのやり方、実施にあたっての Q&A、配布資料など、経験知と実践の技が満載。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2024

2026/11/11 09:15:12